Course number			U-LAS70 10001 SJ50											
Course title (and course title in English)						n a	ame	uctor's s, job title, lepartment iliation	The Kyoto University Museum Professor, TAKAI MASANARU Center for the Evolutionary Origins of Human Behavior Program-Specific Assistant Professor, TOMIYA SUSUMU					
Group	Semin	eminars in Liberal Arts and Science				Nu	ımbe	er of credits	2 Hours			30		
Class style	ss style seminar (Face-to-face course))	Year/seme	estei	2024 • Intensive, First semester		rst	Quota (Freshma		ın)	5 (5)	
Target year	Year Mainly 1st year students		Eli	Eligible students		For all majors			Days and periods		Intensive			
Classroom	(Main Campus) Language of instruction Japanese							anese						
Keyword	化石/哺乳類/進化/骨格/3次元計測													

[Overview and purpose of the course]

約2億年前から始まる哺乳類の進化に関して、化石記録に基づいた古生物学的観点からの研究手法について学ぶ。初期の哺乳類の化石のほとんどは、数mm程度の大きさの歯が並んだ顎の破片でしかないが、新生代以降の進化の過程で150tに及ぶゾウなどの巨大な哺乳類が出現している。本講義では、こういった哺乳類の進化史について、現生種の骨格標本を並べ、歯や骨の化石の複製模型を自分で作成することにより、様々な哺乳類がどのように進化してきたかを理解する。また、複製模型を自らの手で作成し、それを3次元スキャナーで撮像・計測することで、形態学の楽しさを実感してもらいたい。

[Course objectives]

基本的に骨格標本や複製模型を用いた実習形式なので、予習などは必要ない。博物館に展示してある模型がどのように作成されているのかを、実際に模型を作成することにより経験してもらいたい。 また作成した模型の形や大きさを計測・解析する手法を修得する。

[Course schedule and contents)]

総合博物館内で、3日間の集中講義形式で行う(1日目は午後のみ、3日目は午前中のみ)。

1日目:哺乳類の進化史に関する講義と骨学実習。哺乳類の進化史に関して、大まかな講義を行い、 さらに現生のシカの骨格標本を題材に、哺乳類の骨格について学習する。

2日目:歯学実習と模型作成。動物の体の中で最も固く、化石として残りやすい歯の形態について、 模型を元に学習する。また、歯科用シリコンを用いて、歯や骨の化石模型標本から実際にモールド (雌型模型)を作成し、樹脂を注入してキャスト(雄型複製模型)を作成する。

3日目:3次元計測と解析。作成したキャストや現生種の骨などを3次元スキャナーを用いて計測し、 形態解析を体験する。

[Course requirements]

None

Continue to ILASセミナー : 化石哺乳類学入門(2)

ILASセミナー : 化石哺乳類学入門 (2)
[Evaluation methods and policy]
成績評価は実習終了後に提出してもらう簡単なレポートを基に行う。実習内容は危険なものではな いが、念のため学生教育研究災害傷害保険に加入しておくこと。
[Textbooks]
高井正成・中務真人 『化石が語る:サルの進化・ヒトの誕生』(丸善出版)ISBN:978-4-621-30727- 4
[Study outside of class (preparation and review)]
特に予習するべきことは無いが、指定している教科書を前もって読んでおくと実習の意味が理解し やすいだろう。
[Other information (office hours, etc.)]
集中講義の時期は8/6-8/8頃を予定している。また、本講義は模型作成実習がメインであるため、人数は5人に制限している。